

基 ま 第 8 5 2 号
平成 2 0 年 1 0 月 2 0 日

国土交通省道路局長 様

基山町長 小 森 純



今後の道路行政についての意見・提案について

平成 2 0 年 9 月 1 9 日付け国道企第 3 7 号で依頼がありました標記の件について、別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

佐賀県 基山町

道路中期計画にあるように地域の活性化のために道路整備は必要である。

地方においては、効率化の追求により路線バス等の運行廃止により、地域住民にとって自動車が唯一の移動手段となっており道路整備が引き続き必要となっています。

また、地方道においては、主要幹線道路を除いた大部分の道路は歩道もない狭隘な道路となっており、安全性を確保するためにも道路整備が必要となっている。

②－１ 地域の現状と抱える課題

佐賀県 基山町

○現状 本町は、都市間を結ぶ南北の国道３号線や県道久留米筑紫野線の整備が完了しております。 この国道及び県道を軸に、東西南北の主要幹線道路として都市計画道路整備を進めております。 本町の都市計画道路の整備率は９３％に達しており、町内の主要幹線道路の整備は粗完了しております。	○課題 町内の主要幹線道路については整備されていますが、２級及び３級町道については、依然、道路幅員が狭隘な道路が大部分であるのが現実となっています。 当該道路につきましては、歩道も無い道路となっており、スクールゾーンとなっている箇所も存在します。 このため、歩行者の安全性や快適性に配慮した道路整備を今後も継続していく必要があります。 また、道路整備により大型車両の通行が増大し、バウンド騒音及び迷惑駐車等の苦情が多くなっている。
---	--

②－２ 地域の目指すべき将来像

佐賀県 基山町

1. 周辺都市との交流を促進する広域幹線道路の整備
2. 町内の円滑な移動を確保する幹線道路の整備
3. 安全で円滑な移動を確保する生活道路の整備
4. 安全で快適な歩行者空間の形成
5. 交通結節点の機能向上
6. 公共交通機関の利便性の向上

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

佐賀県 基山町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
安全で快適な歩行者空間の形成	歩道の無い道路を通学中の生徒に自動車が増える事故何件もマスコミで報じられています。その際、通学路であるにも関わらず道路の歩道が無いと報じられたケースがありました。地方の2級及び3級町道については、歩道が無い町道が大部分であります。 通学路については、歩道が設置されている主要幹線道路を指定していますが、市街地を離れる居住区においては歩道が無い町道を通学路として指定せざるを得ない状況となっています。	財源が厳しい地方においても、このような道路において歩行者の安全確保を確保するため、歩道の整備を早急に行えるような補助率等に配慮した施策を講じていただきたいと期待します。	